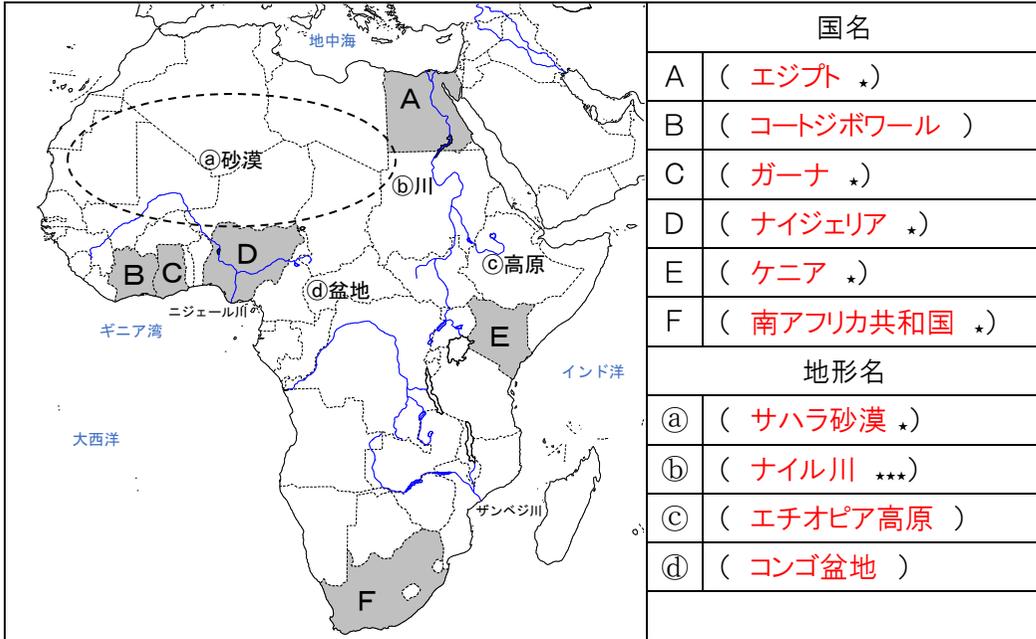


# 1 アフリカ州の自然環境

## ○高原や台地が広がる大陸



アフリカ大陸：赤道を挟んで、南北約 8000 kmの範囲の大陸

→大部分は高原や台地で、東部には( エチオピア高原 )やキリマンジャロ山などの火山が見られる

### アフリカ北部

- 地中海に面し、古くからヨーロッパとの交易が盛ん
- 地中海に流れ込む( ナイル川 )は、世界最長の河川
- 北部に広がる( サハラ砂漠 )は、世界最大の砂漠

<世界の面積・人口に占めるアフリカ州の割合(2018)>

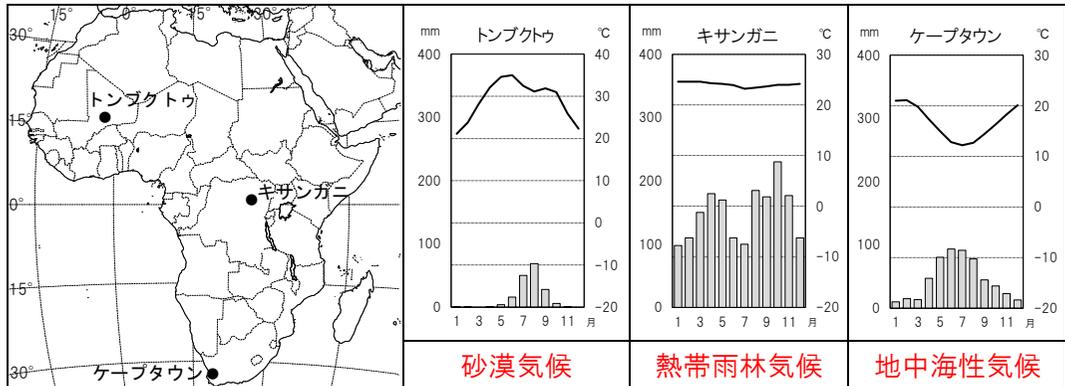
面積 1億3009万km <sup>2</sup>	アジア	ヨーロッパ	アフリカ	北アメリカ	南アメリカ	オセアニア 6.5
	23.9%	17	22.8	16.4	13.4	
人口 76億3109万人	アジア	ヨーロッパ	アフリカ	北アメリカ	南アメリカ 5.6	オセアニア 0.5
	59.8%	9.8	16.7	7.6		

※ロシアはヨーロッパ州に含まれる

○赤道を挟んで南北に対称な気候

アフリカ州の気候：赤道付近の熱帯、南北に乾燥帯・温帯の地域が広がる

＜アフリカ州の主な都市の雨温図＞



( **コンゴ盆地** )やギニア湾岸：一年中雨が多く、( **熱帯林** )が広がる

→主食として、いも類やバナナを栽培

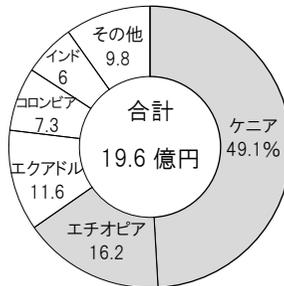
熱帯林の広がる地域の周辺：雨季と乾季がはっきり分かれ、( **サバナ** )と呼ばれる草原が広がる

→野生動物の生息(ゾウやシマウマ、ライオンなど)

ケニアや( **エチオピア高原** )：標高が高く、赤道付近でも年間を通じて涼しい

→特にケニアでは、バラの生産が盛ん

＜日本のバラの輸入先(2019)＞



サハラ砂漠の南の縁<sup>ふち</sup>：( **サヘル** )と呼ばれる半乾燥地域

→干ばつや人口増加による薪<sup>まき</sup>の伐採、放牧の増加によって( **砂漠化** )が進行

乾燥帯や温帯の地域：主食として小麦やトウモロコシなどを栽培

地中海沿岸や大陸南端<sup>かんまづるい</sup>：柑橘類やブドウの栽培